

# 大阪大学蛋白質研究所セミナー

## 多能性幹細胞研究の最前線

### ～培養技術から解析技術まで～

[日時] 2014年3月28日 (金) 10:00~18:00

[会場] 大阪大学・吹田キャンパス・蛋白質研究所・1階講堂

阪急北千里駅から徒歩15分、北大阪急行千里中央駅からバス15分

## 3月28日 (金)

10:00~10:10	開会のことば	中川 誠人 (京大・CiRA)
10:10~10:40	「臨床応用可能なiPS細胞の培養技術の開発」	中川 誠人 (京大・CiRA)
10:40~11:10	「新規iPS細胞用ゼノフリー培地StemFit™ AKの開発」	千田 将 (味の素)
11:10~11:40	「ヒト多能性幹細胞用培養基質ラミニン511E8の開発」	関口 清俊 (阪大・蛋白研)
11:40~12:10	「細胞外マトリックスを応用した再生医療への取り組み」	山本 卓司 (ニッピ)
12:15~13:15	－ 休憩 (昼食) －	
13:15~13:45	「ヒト多能性幹細胞の凍結保存法の効率化」	宮崎 隆道 (京大・再生研)
13:45~14:15	「ヒト多能性幹細胞の品質評価／モニタリングツールの開発」	田中 啓二 (タカラバイオ)
14:15~14:45	「合成ラミニンを使用したiPS細胞からのドパミン神経分化誘導」	森実 飛鳥 (京大・CiRA)
14:45~15:15	「iPS細胞を用いた角膜上皮の再生医療」	林 竜平 (阪大・医)
15:15~15:45	－ コーヒーブレイク －	
15:45~16:15	「再生創薬支援のためのiPS細胞技術の社会インフラ構築」	小林 義史 (アカデミアジャパン)
16:15~16:45	「培養容器をはじめとする再生医療研究支援製品」	塚田 亮平 (住友ベークライト)
16:45~17:15	「老化耐性・がん化耐性ハダカデバネズミの分子生物学的研究の展開」	三浦 恭子 (北大・放制研)
17:15~17:45	「網羅的な転写因子誘導株の作成とその解析」	中武 悠樹 (慶應大・医)
17:45~17:55	閉会のことば	関口 清俊 (阪大・蛋白研)
18:00~	－ 懇親会 －	

世話人：関口清俊 (大阪大学蛋白質研究所)、中川誠人 (京都大学 iPS細胞研究所)

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘3-2 大阪大学・蛋白質研究所

電話：06-6879-8618 ファックス：06-6879-8619

なお、参加費、事前登録は不要です。